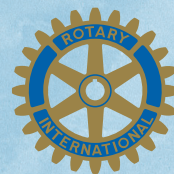


2013-2014年度 RIテーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives



Governor's Monthly Letter

2013.11
第5号

11月はロータリー財団月間



ガバナーあいさつ	2
ロータリー財団部門の活動	3
ロータリー財団奨学生レポート	11
職業奉仕セミナー報告	13
青少年交換留学生帰国報告会	16
青少年交換来日学生名簿	17
日韓親善会議	18

RI 会長代理のお便り	19
世界奉仕プロジェクト視察	20
R・F・G紹介	21
公式訪問レポート	23
寄附者等報告/文庫通信	29
会員数及び出席率	32

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116エイペックスタワー東館1階
TEL:048-827-0022 FAX:048-827-0011 E-mail:ri2770@ri2770.com



ロータリー財団月間・世界インターアクト週間によせて

2013-14 年度ガバナー 渡邊 和良

ロータリー財団は難解で理解しにくいと言われています。ロータリー

財団について質問しますと、「寄付」という答えが返ってきます。もちろん、ロータリー財団の基盤を強固にし、さらなる発展をするためには、皆様からの寄付が必要ですが、ロータリー財団は、寄付を第一義的な目的としているわけではありません。

1917年に、アーチ C. クランフ RI 会長が「世界で良いことをするために」基金の設置を提案し、1928年に「ロータリー財団」と名付けられ、国際ロータリーのロータリー財団になりました。

1947年に国際ロータリーの創始者、ポールハリスが逝去しますと、氏を偲んで世界中のロータリアンが寄付を行いました。そして、最初のロータリー財団のプログラムとして18名の大学院生の為の国際親善奨学金が発足しました。

ロータリー財団は、皆様のクラブや会員に色々な活動プログラムを提供しています。地区補助金を使った社会奉仕又は国際奉仕プロジェクト、国際親善奨学生プログラム、ロータリー平和フェローシッププログラム、職業研修チームプログラム (VTT)、ポリオプラスプログラム、等々があり、これらのプログラムを効果的に使い、実施することによって、皆様のクラブを活性化することが出来ます。

当2770地区では、アルツハイマーの勉強を目的とした職業研修チーム (VTT) を、2014年4月に米国サンディエゴ (5340地区) に派遣し、病院施設等において2週間研修を受けて頂く計画があります。

ポリオ撲滅運動に関しましては、1985年

ロータリー創立80周年に「世界からポリオを無くす運動」を開始。2007年の規定審議会で、ポリオの撲滅を国際ロータリーの最優先項目にすることにしました。現在、ポリオ常在国は、ナイジェリア、アフガニスタン、パキスタンの3カ国となっています。年間35万件も発症しておりましたポリオは、現在、年間200件台まで減少し、ポリオ撲滅は99パーセント達成されております。あと1%のポリオ撲滅のためには、子供たちにワクチンを投与する必要があり、皆様のポリオ募金協力が不可欠です。国際ロータリーでは2014年までに全世界からポリオを完全に撲滅するという大きな目標を掲げ、ポリオ撲滅が実現されるまで、最優先事項として取り上げております。

今月はロータリー財団月間です。もう一度財団のプログラムを理解し、皆様のクラブ活性化のために利用し、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めて頂きたいと思えます。

RI 理事会は、毎年11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として、ロータリアンとインターアクトクラブが共通する「国際的な活動」に参加するよう奨励しています。

インターアクトクラブとは、奉仕と国際理解に貢献する青少年のための、ロータリークラブ提唱の世界的団体で、高校に在学中の生徒、又は12歳から18歳までの青少年が入会できます。「Interact」という名は「国際的活動 International Action」を意味します。

当地区には現在25のインターアクトクラブが登録されており、積極的な活動を行っております。特に、韓国3750地区との25回にわたるインターアクト高校生交換研修では、大変素晴らしい成果を上げています。

2770 地区ロータリー財団部門の活動

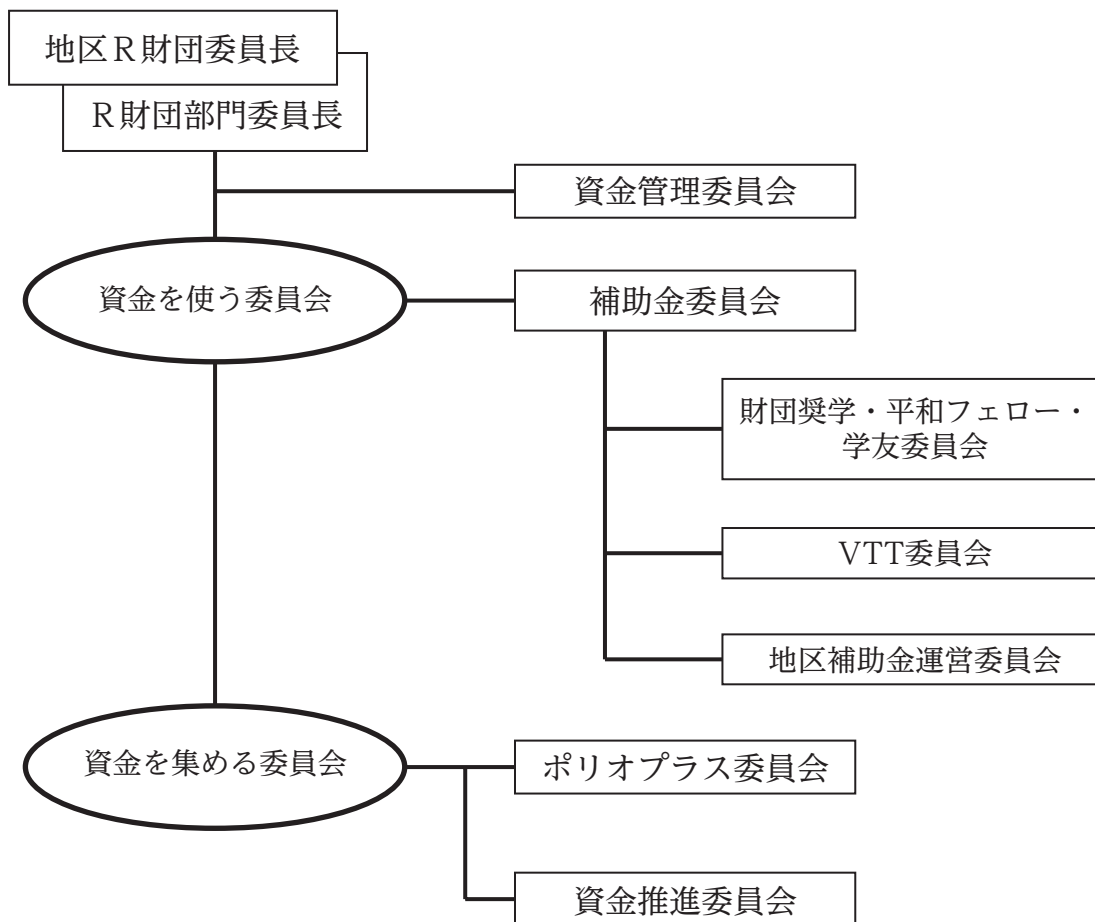
ロータリー財団部門委員長 井原 實（さいたま新都心）

財団部門には、①活動資金を集める（寄付金）活動と、②活動資金を使う（補助金）活動、地域プログラム、人道的プログラム、教育的プログラムを推進・支援する活動があります。財団部門の委員会もこの2つに分かれています。

各クラブ集めた寄付金（年次基金）の1/2が地区にDDF（District Designated Found：地区活動資金）として帰ってきます。このDDFが活動資金になります。DDFの中から、地区補助金とグローバル補助金という2種類の補助金を設けて、クラブのプログラムの補助金に割り当てます。DDFは財団奨学生の奨学金やVTT（職業研修チーム）、世界平和フェローの支援、学友会の活動支援にも使われます。

一方、クラブが寄付金（年次基金、恒久基金、使途指定寄付）、ポリオプラスの募金を集める支援もします。年次基金を集め易くするために財団の活動を理解して頂くための卓話、各クラブが実施するポリオプラスの募金活動の支援などを行います。

財団の委員会構成



注：資金を使う委員会は補助金委員会と密接に活動をする



平和フェローオリエンテーションで
第12期生のミシェル・アルドリッジさんと
北RI理事、井原ロータリー財団部門委員長



財団奨学生のオリエンテーション



部門セミナーで基調講演をする福原美穂さん
(平和フェロー第2期生 2003-04年)

ポリオ・プラス委員会

委員長 大貫 等 (上尾西RC)

平素よりポリオに対し多くの会員の皆様よりご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
今月は財団月間です。もう少しのご支援でポリオが撲滅出来るところまで来ております。
会員皆様の更なるご協力を宜しくお願い致します。

ポリオ撲滅の歩み 1979年 フィリピンで大規模な予防接種を実施
1985年 「世界からポリオをなくそう」提唱
1988年 「世界ポリオ撲滅推進計画」スタート
35万人罹患者が2013年初には77件まで減少した

2018年世界からポリオを完全撲滅可能とする根拠

- ① 「世界ワクチンサミット」で世界ポリオ研究者400名による撲滅宣言が発表されたこと
- ② イスラム圏でワクチン投与の支持（タリバンから）を得たこと
- ③ 2012年にはインドで撲滅宣言出来たこと
- ④ あの天然痘が発症から18年間で撲滅出来たこと

- ⑤ 70症例前後まで減少し、今こそ絶滅の最大のチャンスであること
- ⑥ 国際社会のポリオへの関心が高く、政府や支援団体から協力得やすいこと

ロータリーとゲイツ財団の新たな協力

2013～2018年の間、ロータリーがWHOとユニセフに寄せる寄付に対し、ゲイツ財団が2倍の額（上限年間3,500万米ドル）を上乗せすることを確約

ポリオ症例数（2013年9月18日現在）

		2013年1月1日～9月18日	2012年
常在国	アフガニスタン	4	37
	パキスタン	28	58
	ナイジェリア	47	122
常在国 以外	ソマリア	169	6
	ケニア	15	
	エチオピア	1	
世界合計		256	223

* 2013年初には77症例だったが、賢明な活動下でも9月には256症例に増加する厳しい現実！

委員会からのお願い

- 寄付目標 ポリオ・プラス 会員一人につき 50ドル
- 各クラブもしくはグループ単位で、地域の街頭やイベント会場において「ポリオ撲滅募金活動」を積極的に実施して頂くことをお願い致します。

補助金委員会

委員長 和井田 昇（吉川RC）

各クラブから地区にグローバル補助金の依頼する場合は、次の通り手続きを進め地区とクラブの連携を円滑にする。

各クラブから地区にグローバル補助金の依頼について

各クラブから地区にDDFからグローバル補助金の拠出を依頼する場合は、添付の「グローバル補助金依頼書」を、地区のロータリー財団部門委員長宛に提出する。

グローバル補助金の申請については、原則として

DDF申請額は上限を米25,000ドル

クラブの支援額を米1,000ドル以上 とする。

依頼書には、プロジェクトの相手国、他にプロジェクトに参加する地区・クラブと支援額、プロジェクトの内容等も明記する。

クラブからグローバル補助金の依頼を受けた場合、地区ではロータリー財団部門委員長を中心に関係者で協議をし、10日以内に申請クラブの会長宛に結果を報告する。

ロータリー財団部門委員長様

グローバル補助金依頼書

1. 申請日 平成____年____月____日
2. 申請クラブ名 第____グループ _____クラブ
3. クラブ会長 氏名 _____ 連絡先 _____
担当者 氏名 _____ 連絡先 _____
4. プロジェクト名 _____ プロジェクト
6つの重点分野の中から記載して下さい。
①平和と紛争予防・紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生設備
④母子の健康 ⑤基礎教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展
5. プロジェクトの相手国 _____国
6. グローバル補助金の依頼額 米_____ドル
7. 依頼クラブの支援額 米_____ドル
8. 他にプロジェクトに参加する地区・クラブ、及び支援額
地区_____ 支援額 米_____ドル（現金・DDF）
地区_____ 支援額 米_____ドル（現金・DDF）
クラブ_____ 支援額 米_____ドル（現金・DDF）
クラブ_____ 支援額 米_____ドル（現金・DDF）
9. WFの支援額 米_____ドル
10. プロジェクトの総額 米_____ドル
11. プロジェクトの内容を詳細に記載して下さい。
12. 今回のプロジェクトをどのように持続させますか？

財団奨学・平和フェロー・学友委員会

委員長 岡田 和男（大宮北RC）

ロータリー財団月間になりました。卓話等にも奨学生の同伴をお願いして委員会活動を紹介したクラブもありますが当委員会の概要と活動を皆様にご理解をいただくよい機会ですので2770地区の皆様のご支援で行っている奨学金や平和フェロー・学友会活動をご紹介します。

奨学生は地区補助金を使用して海外の大学または大学院に学ぶ奨学生とグローバル補助金を使用して海外の大学院でロータリー財団六つの重点分野の一つを学ぶ奨学生の二つがあります。本年度は地区補助金の奨学生一人とグローバル補助金の奨学生二人、計三名の奨学生、石関さん（浦和RC、ロンドン大学希望）、有満さん（さいたま中央RC、ウプサラ大学希望）、谷川さん（大宮東RC、パリ第七大学希望）を選出しオリエンテーションを行っています。オリエンテーションではガバナー、地区財団委員長をお願いをしてロータリークラブとロータリー財団について理解してもらう講義や学友会の皆様の協力を得て留学先言語によるプレゼンテーション等のロータリー財団奨学生として留学先で必要なことを学んでもらっています。

ロータリー平和フェローは「平和と紛争解決」のための七つのロータリーセンターで学ぶ奨学生です。2770地区は東京都にあるICU（国際基督教大学）に設置されているロータリー平和センターで学ぶ多くの国から来日したロータリー平和フェローを支援するホストエリアの一つとして奨学生の支援とカウンセラーを引き受けています。今年度は昨年度に引き続き第11期生二人（ムハメド ブテラ ムピラ：ルワンダ、ハイディ マルケス：ベネズエラ）と新たに第12期生一人（ミシェル アルドリッジ：米国）のカウンセラーを致しておりオリエンテーションや年次セミナーに参加しています。

ロータリー財団学友会は国際親善奨学生、グローバル補助金奨学生、地区補助金奨学生、GSE、VTTで海外研修を終了したメンバーで構成されています。

学友会の活動として財団奨学生やVTTメンバーの選考、オリエンテーションを支援していただくことや学友会主催のコンサートを開催してポリオ募金、東日本災害支援等ロータリー活動にも積極的に参加、年間を通した活動をしています。



12期生のミシェル・アルドリッジさんと
カウンセラーの新見和男さん（大宮西RC）

VTT (Vocational Training Team) 職業研修チーム 委員会

委員長 早船 雅文 (川口RC)

2013～14年度VTT委員会は、アメリカ第5340地区（サンディエゴ）への、「アルツマイマー症の現状及び研究・治療・設備についての職業研修チーム派遣」を計画・実施することが当初から決定していました。そして、医療・介護従事者を募集し、現在オリエンテーションを実施しております。2014年4月には、約2週間の派遣が実施できるように準備をしています。医師の方でご興味の有る方がおられましたらご紹介をお願いします。



「未来の夢計画」導入により、GSE（Group Study Exchange：研究グループ交換）に代わる新しいプログラムVTTになりました。従来のGSEでは、派遣と受入れの両方がセットになっていましたが、Exchangeではなくなりましたので、派遣だけでも受入れだけでも実施することができるようになりました。

2010～11年度は、アメリカ第5340地区（サンディエゴ）へのアルツマイマー研修派遣が企画されていましたが、東日本大震災等で中止になりました。しかしスウェーデン第2360地区（イエーテボリ）への認知症高齢者医療研究派遣が実施されました。2011～12年度は、インド第3000地区（マドゥライ）への水と衛生及び施設建設の研究派遣が実施されました。2012～13年度は、インド第3000地区から当地区への機械・建設産業の研修派遣が実施されました。写真は、インドVTTチームの自動車工場での研修です。

地区補助金運営委員会

委員長 本橋 敏男 (蓮田RC)

財団月間を迎えて、現在までの経過をご説明いたします。今年度の委員会がスタート致しましたのは今年の1月から始まり、次年度の補助金運営の仕方から勉強会を実施し、3月2日開催の地区補助金管理セミナーで地区内全クラブに次年度の地区補助金運営についてご説明を致しました。特に補助金支給クラブを年次寄付（井橋年度）地区目標額200\$を達成したクラブに1,000\$、未達成クラブに700\$と致しました。そして、3月15日から4月30日まで地区補助金使用申請書を受付し、地区内申請クラブ68クラブをTRFへ申請致しました所、6月下旬に承認の通知が届き、補助金関連委員会は安堵致しましたが、TRFでシステム替えのためコンピューターが暫く使用出来なく、今回の入金が少し遅延した次第です。

これからの委員会活動は各クラブの補助金対象PJが終了し、最終報告書をPJ完了後、2ヶ月以内に財団専用メールに送信願います、それから補助金関連委員会等で取りまとめて、TRFへ最終報告書を来年5月中旬に提出致したくご協力願います。

又、2770地区はパイロット地区として、3年間を運営したお蔭で地区補助金運営に対して、理解が出来たことは非常に素晴らしいことです。それは岩渕前地区財団委員長の指導が大きかったと思います。今年度からはパイロット地区は無くなり、全世界で未来の夢計画がスタート致しました、R財団は自分達の財団で有るとの理解を今後共、推進したいと思います。

最後に一言、次年度も年明けにはスタート致しますので、地区内各クラブに置かれましては、次年度地区補助金使用PJを早めに勘案頂けますようお願いいたします。

資金推進委員会

委員長 名古谷 誠（浦和RC）

資金推進委員会の役割は、財団プログラムを確実に、継続的に行うための資金である年次寄付及び恒久基金を中心とした寄付を皆様に懇請することが主な目的ですが、寄付をお願いするにあたり、Ron D Burton R. I 会長エレクトのテーマ「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」の通り「実践」の上で、日本そして世界でどのように使われているか、また、どのように役立てられているかを、正確かつ詳細に伝えていきたいと思っております。

そしてその結果として、「みんなに豊かな人生を」がどんな形でどんな結果が出ているかを皆様にお伝えし、理解を賜り、より多くの寄付に繋がればと思っています。

1、年次プログラム基金

年次プログラム基金は、「みんなに豊かな人生を」目指して、世界各地におけるロータリー・クラブの活動を支援する基金で、財団プログラムの燃料と言えるものです。

年次寄付目標 年次寄付 200 ドル ポリオ・プラス基金 50 ドル 計 250 ドル

2、恒久基金

これは、ロータリー財団の「基金」への寄付で、寄付額の元本は使用せず基金として残し、運用収益のみ3年後にDDF、WFに活用します。また、この基金への寄付は金額を問いません。通常1,000ドルの寄付はベネファクターとしてポール・ハリス・フェロー認定状を受けられます。

恒久基金目標 一クラブ当たり ベネファクター1名
 会員50名以上のクラブ ベネファクター2名

＜ロータリーカード入会のお願い＞

個人 特典	○ゴールドカード年会費 10,000 円の内 3,000 円が財団寄付。海外国内の旅行傷害保険が最高 5,000 万円、使用した額の 0.3% が自動的に財団に寄付。 各人のポイントは物品、マイル等へ交換可能。ポイントはロータリー財団に寄付することもできる。(1,000 ポイント = 5,000 円分)
特典	○スタンダードカード 年会費 無料 海外 2,000 万円、国内 1,000 万円の旅行傷害保険、使用した額の 0.3% が自動的に財団に寄付。 各人のポイントは物品、マイル等へ交換可能。ポイントはロータリー財団に寄付することもできる。(1,000 ポイント = 5,000 円分)
法人 特典	○年会費 3,500 円の内 1,500 円が自動的に財団寄付。海外 2,000 万円、国内 1,000 万円の旅行傷害保険。使用した額の 0.5% が自動的に財団に寄付。

資金管理委員会

委員長 植野 正裕（戸田RC）

ロータリアンの皆様はすでにご存じの事ですが、ロータリー財団は1917年にアーチC. クランフが、「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でより良きことをするために基金をつくらう」と提案したことに始まりです。

ロータリー財団の活動は、会員の皆様の寄付によって運営されており、寄付の種類は、ポリオプラス・年次基金・恒久基金の三つの寄付があります。年次基金は3年間財団本部で投資等の運用後、地区の寄付総額の50%が地区活動資金として還元されます。還元された資金の50%（寄付額の1/4）が、地区補助金、奨学資金として提供されます。

資金管理委員会は、各クラブがロータリー財団の補助金を活用するための申請について、円滑に補助金の申請並びに運用、終結に至るまで、財団補助金の管理について下記の要領にて支援を行う。

- ・財務管理計画の作成、及び「地区覚書(MOU)」の実施を援助する。
- ・補助金管理セミナーの実施を支援、クラブの参加資格認定の支援。
- ・補助金に関する財団への報告や、クラブと地区が提唱するすべての補助金において補助金管理を徹底させる。又資金管理のモニタリングと評価を行う。
- ・補助金に関与するすべての人々が、利害の対立を避けるよう徹底させる。
- ・補助金関連活動での資金の悪用や不正を解決する方法を定め、資金の悪用や不正があればロータリー財団への報告と、調査を実施する。
- ・財務管理計画の年次財務評価を承認し、結果を各クラブに通知されるよう確認する。

プロジェクト終了後の資料保管についてお願い

- ・地区補助金を利用してのプロジェクトの資料につきましては、クラブの年度別綴りと別に補助金専用の綴りを作成していただき、毎回のプロジェクト終了時に続けて綴り込保管願います。
（財団本部よりの監査が行なわれた場合に円滑に対応を出来るようにする目的です）

- ・保管資料については下記の資料を綴り込保管願います。

1. 補助金申請書
2. 業者見積書
3. 完了報告書
4. 業者領収書
5. 写真
6. 地区よりの資金振込の通帳の写し
（毎回の補助金セミナーで振込専用通帳をお願いしておりますのでその写し）
7. 会長または担当委員長の所感（A4一枚程度）
8. その他必要と思われる書類

イスラエル留学レポート

ロータリー財団奨学生 吉田 恵

大宮東ロータリークラブの皆様、こんにちは。早いもので、こちらに来てから2ヶ月が経ちました。ヘブライ語はまだ初級レベルですが、街中の看板や会話が少しずつ理解できるようになり、これからより頑張っていきたいと思っていますところです。

イスラエル生活もだいたい慣れてきました。イスラエルにも少しずつ秋が訪れてきているのを実感しています。9月は祝日が多く、学校も半分以上がお休みでした。9月の祝日中にロータリークラブの例会に出席できるかなと思っていたのですが、祝日中に例会を開かないようで、残念ながらまだ出席できていません。しかし、ホストカウンセラーのルースさんとはEメールを通して連絡を取り合っている関係が築いています。ルースさんを通じて何人かのロータリアンとお会いしましたが、イスラエルの政治問題などへの関心も高く、アラブ人という関係を築きたいと思っている方もいて、ロータリアンの意識の高さに刺激を受けました。

9月は3つの祝日があったのですが、そのうちの1つの祝日を紹介したいと思います。9月13日の日没から9月14日の日没にかけて、ヨムキプールという祝日がありました。ヨムキプールとはユダヤ教徒にとっては、もっとも厳格な祝日で贖罪の日と呼ばれています。ヨムキプールでは、飲食、入浴など一切の労働を禁じられています。この日は、異邦人にとってはとても興味深く、エルサレムではユダヤ系のお店やレストランはすべ

て閉まっており、車の運転をしている人もおらず、信号も止まっていた。車が一台も走っていないので、人々が道の真ん中を歩いたり、子どもや大人が自転車をこいでいたり面白い光景を見ることができました。レストランやお店も閉まっているので、街全体がとても静かで、これはこれで悪くないかもしれないと思ってしまいました。ホストカウンセラーのルースさんやルースさんの親戚はきちんと断食をしたようですが、私のイスラエル人の友人たちはほとんど断食をしていなかったようです。

9月14日の日没後は、ルースさんのお宅に招かれて、ルースさんの友人や親戚の方、ロータリアンの方たちと食事をしました。ロータリーの奨学生として留学できた特権は、学生だけではなく、いろいろな職業や年齢の方とお話する機会を持つことであると強く実感しております。政治問題に関心を持っている方も多く、話を聞くことも勉強になります。

イスラエルには、ユダヤ系のロータリークラブ、アラブ人が多いロータリークラブ、ユダヤ人とアラブ人が両方いるロータリークラブなどそれぞれの地域で特徴があるようで、留学中にいろいろなロータリークラブの方と知り合いになりたいと思いました。次回も、新しい発見や経験について報告できるように、日々勉強やロータリアンとの交流など積極的に活動していきたいと思っています。



大学から見えるエルサレムの景色



テルアビブのビーチの景色

イギリス留学レポート

ロータリー財団奨学生 関 理佐

ロータリークラブの皆さま、お久しぶりです。9月よりロンドンの南西部、Roehamptonで勉強をしています関 理佐です。奨学生に選んでいただけてから1年半、色々な場面で大変お世話になりました。皆さまの温かく優しい、時に厳しいサポートがあったから今の留学が叶っております。感謝の気持ちでいっぱいです。

今振り返ると準備期間の1年半をあっという間に感じますが、実際の留学は更にその半分の9カ月しかないため本当にすぐに終わってしまうのだと自分に言い聞かせ、毎日勉強に励んでおります。私が通っているRoehampton Universityは留学生が大変多く、サポート等も充実しています。しかし、留学生と言っても英語圏のアメリカや、既に何の問題なく英語が話せるヨーロッパ各国の学生が大半でアジア人はあまり見かけませんし、日本人に至ってはまだ3人しか会っておりません。この環境に不安も感じましたが、差別等嫌な思いをすることもなく皆さん温かく迎えてくれます。授業は毎日あるわけではありませんが、其々の授業の課題が多く、忙しい毎日です。特に、毎回次週までに読んでおかなければいけない文献を沢山出されるので、英語の良い勉強になっています。加えて、バレエの実技の授業を受けているのですが、予想していたよりも日本で私が受けていたスタイルに近く、戸惑うことなくレッスンに参加出来ています。こちらは毎回ピアニストがいらして、生演奏でレッスンを行うので貴重な経験が出来ています。国は違ってもバレエというフィールドでは同じ価値観を持って共に踊るといふ喜びがある一方で、教え方や性に対する考え方など日本とは異なる部分も沢山あるので大変興味深いです。

次にこちらのロータリークラブについて少しお話しします。イギリスへ来た次の週に偶々お世

話になるクラブ（国際ロータリー第1130地区のThe Rotary Club of Putney）のディナー会があるということで早速お邪魔しました。これは例会ではないので終始周りの方と気楽にお話をしました。そして9月末には例会へ参加し、この日卓話にいらしていた隣のクラブの方のお話を聞きました。私がお世話になっているクラブには女性のロータリアンが何名もいらっしゃるのので驚きました。こちらでもロータリークラブの皆さんから親切にいただいています。今週末は地区大会がEastbourneというイギリス南東の海岸で行われ、泊りがけで参加します。イギリスの地区大会はどのようなものなのかよく見て、またレポートしたいと思います。

こちらはもう分厚いコートが必要なくらい寒くなってきました。徐々に紅葉もし始め、季節の移り変わりを感じる毎日です。日本の秋はこれからですね。皆さまどうぞお元気で。



職業奉仕月間セミナー開催

職業奉仕部門委員長 丹井 亮一（桶川RC）

平成 25 年 10 月 5 日（土）、「桶川文学館ホール」にて掲題のセミナーを開催させて頂き、当日は足元の悪いにも拘らず、渡邊ガバナーをはじめご来賓そして地区役員の方々を含め約 170 名の方々にご出席賜り、盛況にて終了出来ましたこと深く感謝申し上げる次第でございます。

先ず奉仕プロジェクト担当諮問委員大塚信郎パストガバナーによる「職業奉仕に想う」をテーマに基調講演を頂きました。

1905 年の創始されたロータリー、1906 年シカゴ・クラブの最初の定款から、2013 年の規定審議会によって「ロータリーの綱領」から「ロータリーの目的」に変更されるまでの歴史上を辿っての、大変有意義な講演を頂きました。

基調講演の中で特筆すべき点といたしまして、1951 年に開催されたアトランティック・シティ大会において、“Objects of Rotary” が “Object of Rotary” に改正されたことにより、「複数形」から「単数形」に改められたことは、「綱領」が一ヶ条の本文と四つの附随項目となったことで今日に至っていることで、皆様が今後この「ロータリーの目的」を唱和する時は、「本文と附随する四つの項目と、唱和してください」と説かれて頂きましたことをご報告申し上げます。

引き続き特別講演といたしまして、九州ルーテル学院大学客員教授・大畑誠也先生を講師としてお招きし「21 世紀の“本もの”経営と人づくり」という演題による講演を頂きました。「21 世紀は人間関係を築く。挨拶は人間関係の第一歩である」からスタートし、大畑先生の絶妙なる口調とパフォーマンスで聞き入るロータリアンが笑いと感動を十分に味わった講演でした。大畑先生がお話しなされた幾つかをご紹介します。「人間が生きて行くうえで一番大切な事は信頼である。これは会話の中から生まれる。」「あたり前のことをやり続けた人だけが本ものになる。しかしこのあたり前が一番難しいことだ。そしてほんものは、悪戦苦闘能力であり挨拶・体力・感性・集中・思考が大切である」と力説されました。特に挨拶は大きな声で挨拶をすること。そして大きな声で返事をする事は私達が生きて行くうえで最も大切なことであると、改めて考えさせられました。「はい」という返事を大きな声で言えることは、それだけで「素晴らしい人物」と評価するに値するものです。

「はい」の返事は礼儀正しい人間の象徴

「はい」の返事は我（が）をとるための修業の一つである

「はい」は人の道の第一歩である

故に返事は人間関係をつくるうえで最も大切なことであると説かれて頂きました。

そして最後に先生から次の言葉を頂きましてのご紹介いたします。

「挨拶と笑顔はサービスの基本である。挨拶と笑顔は伝染する。

挨拶は瞬間にその人の生き方あり方考え方を表す」

この言葉に深い感銘を受けましたので最後にご紹介させて頂きました。

講演終了後に岩渕均地区研修リーダーから講評を頂戴しましたが岩渕研修リーダーも大畑先生に負けず劣らず大きな声で講評をして頂きましたことをご報告いたします。

当委員会では、今回のセミナーにおきましてご出席の方々にアンケートのお願いをいたし、結果に

付きましては以下の通りでございます。

1. 本日の「職業奉仕月間セミナー」の感想

- ・ 良かった <31>
- ・ 普通またはどちらとも云えない <1>
- ・ 良くなかった <0>
- ・ 無回答 <5>

2. あなたのクラブではどんな職業奉仕活動を行っていますか？

- イ ロータリーの目的や四つのテストを唱和している <34>
- ロ 会員企業の職場訪問をしている <16>
- ハ 会員卓話を通じて本人の職業を語ってもらう <23>
 - ・ 月1回公開委員会で勉強実施
 - ・ 会員企業の優良従業員を例会に呼んで表彰及び記念品の贈呈をする
 - ・ 年に数回（4～6回）職業奉仕委員会を“公開”委員会として行い職業奉仕の理念を中心に勉強している
 - ・ 佐藤初女さんのおむすびと職業奉仕を考える

3. 職業奉仕委員会への要望・提言・苦情などがありましたら遠慮なく教えてください。

- ・ 職業奉仕は職業人リーダーとして大切です。そして一番解りにくい職業そのものが奉仕である提言を望む
- ・ ロータリーの職業奉仕理念とはどういうものかということを知って教える勉強会の様なものを毎年開催してもらいたい。
- ・ ロータリーの目的の最初のところで“前文”と言ってましたが“本文”と聞いてますが調べてください。
- ・ 大変勉強になりました。参加して良かったです。
- ・ すばらしい講演であった。

4. 当委員会では、楽しみながら「職業奉仕」を学ぶをモットーにアイデアを募集中です。

下記アイデア例で、あなたの興味・関心がる項目を選択してください。（複数回答 OK）

- イ 職業奉仕夜会（別名「トワイライト・ミーティング」） <7>
- ロ 100年老舗企業探訪 <13>
- ハ 教えてください！あなたの会社の「経営理念」「経営方針」 <14>
 - ・ お客様第一。社員の幸せ。
 - ・ 喜ばれる製品づくりの為に、私達の持つ全ての力を結集して、品質の向上と技術開発に努めます。
- ニ 教えてください！あなたのクラブ職業奉仕のエース！ <6>
- ホ その他
 - ・ 人は仕事を通じて「育つ」。ですから経営者の考え職場が非常に大事です。
 - ・ おもいやり
 - ・ 同一業種のミーティングで交流
 - ・ 上記全て良い事と思います。しかし大切なのは、3で書かせて頂きました様に「職業奉仕と理

念」とはどういうものかということを理解した上でその実践をすることが大事であると思います。イロハニを行なうことは、とても良い事です、これだけではロータリーの職業奉仕の理念が正しく理解できないと思います。

・講師の大畑氏が良かった。

以上がアンケートの結果でございました。

午後の2時に点鐘で始まり、大畑先生の講演が90分の予定が大畑先生の熱弁により15分近く延長し予定終了時間が5時を過ぎてしまったにも拘らず、多くのご出席の皆様が最後までセミナーに参加して頂きました事深く感謝申し上げ、職業奉仕月間セミナーのご報告とさせていただきます。



▶ 青少年交換留学生帰国報告会 ◀

青少年交換委員長 池田 玄一（越谷南RC）

9月29日（日）午後2時より北浦和カルタスホールにて、渡邊ガバナー・田中直前ガバナー・濱野ガバナーエレクト・森孝博県教育局指導主事様を始め多くの関係者のご参加の下、帰国報告会が開催されました。2年前の7月に応募してきた学生が試験を受け、合格・オリエンテーション・青少年交換学友（ローテックス）による勉強会、翌年7月・8月からの1年間の留学を終えての帰国報告会となりました。2011年の東北大地震の影響もあったと思いますが、派遣生は10名（内1名は2年連続）でありました。2013-14年度の派遣生は16名で現在海外留学中であります。来日学生は17名で各クラブにてお世話して頂いております。次年度の派遣候補生は皆様のご協力により21名（スポンサークラブ決定）となりました。私は三國年度から委員会メンバーとなり、帰国した学生と始めから関わっていらしたので非常に感慨深い思いで帰国報告聞いておりました。2年前、希望に燃えて試験に応募してきた学生は大海原に泳ぎだす鮭の稚魚のような状態であり、留学に耐えられるのか危ぶまれる人もいました。オリエンテーションと充実した勉強会も回

数が少なく、また時間も短く、留学生にとって十分な条件下での送り出しは出来ないのが現状です。しかしながら、派遣生は親善大使としての役割を充分果たされ、大きくなって帰ってきました。言葉が通じないためにホストファミリー、ロータリークラブ、学校、友達などでそれぞれ苦労したこと、楽しかったこと、異文化の経験とその理解や価値観など素晴らしい経験を話して頂きました。日本人としての誇り、感謝の気持ち、笑顔の大切さ、多くのことを学び、これら全てを一人で体験し感じ取って来ました。これから派遣される学生にも多くのメッセージを厚く語って頂き、青少年交換学友として今後も青少年交換プログラムに協力していきたいという決意も述べて頂きました。誰一人おしゃべりもせず、ずっと真剣に聞き入っている会場は彼ら、彼女らの真剣な話に満たされていました。関係したスポンサークラブの皆さん、保護者の方、派遣候補生とその保護者の方などその場にいた皆さんが感銘を受けたことでしょう。最後に田中直前ガバナーの講評があり、閉会となりました。



★ ★ ★ ★ ★ 青少年交換来日学生名簿 ★ ★ ★ ★ ★

①	来日学生名
②	ニックネーム
③	出身国
④	受入高校名
⑤	世話クラブ
⑥	カウンセラー



①	Dominie McAethur MCGRUER
②	ドミニー
③	カナダ
④	大宮北高校
⑤	大宮西 R C
⑥	木本 栄一



①	Dorian Goetz
②	ドリアン
③	ドイツ
④	春日部共栄高校
⑤	越谷東 R C
⑥	阿部 朋博



①	Danae Larissa Dominguez Montoya
②	ダナー
③	メキシコ
④	春日部共栄高校
⑤	草加中央 R C
⑥	百瀬 皓



①	Gilbertsson, Emma
②	エマ
③	スエーデン
④	春日部女子高校
⑤	春日部イブニング R C
⑥	安田 みどり



①	Haberdtz, Xenia Mirjam
②	ヘニア
③	スイス
④	獨協埼玉高校
⑤	春日部南 R C
⑥	鈴木 勝敏



①	Julia Elisa de Souza Bittencourt
②	ジュリア
③	ブラジル
④	越谷西高校
⑤	越谷 R C
⑥	安濃 和正



①	Sillanpaa, Rosa Liina
②	ロサ
③	フィンランド
④	浦和実業高校
⑤	川口南 R C、川口モーニング R C、川口東 R C
⑥	竹ノ谷 光美



①	Laursen, Frederik Tommerby
②	フレデリック
③	デンマーク
④	浦和実業高校
⑤	浦和 R C
⑥	星野 晃輝



①	Sinai Penaloza Bucio
②	シナイ
③	アメリカ(アリゾナ)
④	さいたま市立浦和高校
⑤	浦和東 R C
⑥	岸 生子



①	Macarena Peniche Oriega
②	マカ
③	メキシコ
④	春日部女子高校
⑤	大宮北東 R C
⑥	宮下 智世



①	Emily Megumi Nakajima
②	メグミ
③	ブラジル
④	さいたま市立大宮西高校
⑤	大宮中央 R C
⑥	東山 大



①	Salame William
②	ウィリアム
③	ベルギー
④	伊奈学園高等学校
⑤	上尾西 R C
⑥	北西 功



①	Muukkonen Roosa Elina Vilhelmiina
②	ローサ
③	フィンランド
④	春日部共栄高校
⑤	春日部西 R C
⑥	真野 多加史



①	Pontoppidan, Jacob
②	ヤコブ
③	デンマーク
④	浦和西高等学校
⑤	浦和北 R C
⑥	齋藤 光人



①	Wiese Adrian
②	アドリアン
③	ドイツ
④	川口北高校
⑤	川口北 R C、川口むさし野 R C
⑥	原 浩明



①	Corey kai-Shen Yenug
②	コーリー
③	アメリカ(フロリダ)
④	越谷南高校
⑤	越谷南 R C
⑥	深井 良孝



①	Ye-in, Kang
②	イエイン
③	韓国
④	浦和西高等学校
⑤	浦和北 R C
⑥	松島 勲

第12回韓日親善会議のご協力に感謝

日韓親善委員会委員

PDG 森田 武司（大宮北東RC）

今回が12回目となる韓日親善会議は、去る10月19日（土）・20日（日）に、韓国ソウル・グランドハイアットホテルに於いて二日間に亘り開催され、韓国チェ・ヒビョン委員長、日本今井鎮雄委員長のもと盛会裏に終了致しました。

現在日韓関係は、政治的に誠に厳しい状況下であり、その様な中で開催された今回の親善会議に、我が地区から実に89名の参加登録を頂いております。日本34地区からは約430名のロータリアンとファミリーが参加し、今のところ韓国側から正式な発表が有りませんが、日韓合わせて900名弱の参加に成るかと思われます。

1981～82年度、国際ロータリー・マキャフリー会長はWorld Understanding and Peace Through Rotary（ロータリーを通じて世界理解と平和を）のRIテーマを掲げて、「特に隣の国同士が仲良くしよう」との呼びかけを致しました。その呼びかけに応じて世界の各地でロータリアン同士の親善会議と交流が始まっています。

そして、日韓親善会議の始まりは31年前の1982年4月に「第1回韓日親善会議」がソウルで開催されました。途中何年か途絶えていた時期もありますが、近年また2年に一度のペースで日韓の相互開催と成っています。数年前から日台親善会議も開催されるように成りましたが、世界中で30年前から継続されているのは、今では日韓親善会議のみと成っています。

私が日韓親善委員会委員としてお手伝いするように成ったのは、四年前ソウルで開催された「第10回韓日親善会議」からですが、お陰さまで92名の参加登録を頂き、且つ、東日本大震災の影響で延期に成っていた「第11回日韓親善会議」は、一年遅れの昨年8月末と9月1日に「東京・グランドプリンスホテル新高の輪」で開催され、156名と言う多くの参加登録を頂きました。日韓合わせて1200名が参加し大成功を収めています。

終了後、品川プリンスホテルに会場を移し、韓国3750地区との友好25周年の祝宴が盛大に開催され、田中作次RI会長のご出席を頂き素晴らしい成果を収めています。

話を戻しますが、20日の会議終了後（セジョンガーデン）で開催された2770地区「親睦の夕べ INソウル」では、地区国際交流委員会が主催となり、渡邊和良ガバナーの下、北清治RI理事を始め韓国3750地区直前PDG金 美泳（キム・ミヨン）さんが出席され、楽しい交流の夕べとなりました。また今回の訪問を通じ韓国の米山学友イ・ジスンさんや多くの学友達が通訳や道案内などに大活躍して頂きました。

結びに、今回の親善会議の協力のみならず、全ての分野に於いて素晴らしい成果を挙げている我が2770地区は、本当に素晴らしい地区であります。心から感謝申し上げます。

※次回「第13回日韓親善会議」は、2015年秋に東京で開催されます。



R I 会長代理 アショク・グプタ様からのおたより

R I 3050地区 パストガバナー
教育学博士 アショク・グプタ

この度、妻 Vijaya (ビジャヤ) と私は、国際ロータリー ロン・バートン会長より、彼と彼の令夫人 Zetta (ゼッタ) さんを代理して、国際ロータリー第2770地区の地区大会に招待されましたことを、大変喜ばしく感じるとともに、ワクワク心踊るような気持ちでいます。

貴地区大会においてご挨拶を申し上げますことは、わたくしたちの生涯におけるこの上ない喜びであり、より



高い認識へと導かれるものであり、そして深く記憶に刻まれる経験となるものと確信しております。

インドと日本は、紛れもなく地理的には離れていますが、文化的にそして歴史的には多くの共通点を有しています。家族を中心とした社会の形、家族の価値観、仏教と年長者を敬う心などは、情緒の面においても、そして民族的にも、私たちが互いに共通しているということをよく示しています。

貴地区は、日本の中でも最も輝かしく素晴らしい地区の一であろうと考えています。田中作次国際ロータリー直前会長のお膝元として、ロータリーの理想と超我の奉仕の価値を社会に広めることにおいて、多大な貢献をされてこられました。渡邊ガバナーと当地区のすべてのロータリアンの皆様に対して、ロータリーにおけるこの素晴らしいご活動をなされてきたことに、心より賛辞を申し述べたいと思います。誠にありがとうございます。

国際ロータリー ロン・バートン会長は「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」と呼びかけられました。したがって、今年度、わたくしたちは、「みんなに豊かな人生をもたらすために、ロータリーを実践するということをどのくらい実際の行動に移してきたか、ということを振り返り、自己に問いかけなければなりません。

みなさん、もう一度、私たちは真実のロータリー奉仕に最善を尽くして貢献しているか、ロータリーの中心的支柱となるものを繰り返し説き聞かせているか、ロータリーの価値観を受け入れているか、そして私たちの人生の重要な部分の一つとしているかどうかを内省するとともに確認してみようではありませんか。そしてロータリーに心底傾注し、ロータリーを実践し、みんなの人生を豊かにすることに対するチャレンジを行うことを自分自身に固く誓わせるようにしようではありませんか。

ロン会長・同ゼッタ令夫人に成り替わり、ビジャヤと私は2013年11月9-10日に開催される2770地区の地区大会においてロータリアンの皆様にお目にかかりご挨拶させていただくことを心より楽しみに致しております。



「この子の瞳は何を語っているのか」

岩槻中央RC 瀧田 和雄（無職）

9月15日よりフィリピン共和国第3800地区での第2770地区世界奉仕プロジェクト視察訪問に参加。夕刻より補助金授与式と懇親会が開催され、参加者40名と比国のルイス チックマン ガバーナ他大勢のメンバーとの交流を楽しむことが出来た。

翌16日に視察訪問を実施。我がクラブは昨年よりバレンツエラ ウエストRCと提携で小学校に飲料用浄水器の提供を継続実施していて、今年度はサン ミゲール ハイッ小学校（生徒数1240人）内の2か所に設備を設置した。我がクラブから持参した鉛筆1200本とバレンツエラ ウエストRCが用意してくれたノート、クレヨン、鉛筆削り等を同行した地区内参加者と共に教室で生徒にプレゼント。

午後からは八潮RCがバレンツエラ イーストRCを通じてバレンツエラ メディカルセンターにベッドを提供したプロジェクトを視察。一つのベッドに5組の親子（新生児とその親）という悲惨な状況を目の当たりにした。一部屋に5つのベッドがあり合計数十人の親子が寝泊まりしている状況は日本では考えられない。

私は地区の視察団と別れ、川口東の山本さんと共に来年予定のプロジェクトであるリンコーン小学校に行き、教頭のミレッサ レイスさんと多くの子供たちに面会。学校では現在飲料水ポリタンクで購入し、それを子供たちは一日に何杯も必要としていることを知ることとなり、我がクラブ会長エレクトから了承を得てあったので、次年度も喜んで協力させていただくと約束した。

夜はバレンツエラ ウエストRCの夫婦参加特別例会に招待され、山本さんと国歌を斉唱。スピーチを頼まれたが何とかクリア。クラブのシャツをプレゼントされ早速着用。季節的に月餅のシーズンと言うことでMoon Cake Dice Gameを全員夢中で楽しむ。2度目の訪問であったが心からの交流を満喫し来年の再会を約した。

17日午前中にメトロ マニラ市スモーキー マウンテンに行く。現在もそこに数家族が悲惨な生活をしている。写真は小屋の中から私を見つめている女の子の瞳に、思わずカメラを向けた。きっと、その子は何も考えてはいなかったであろう。ただ余所の人が来たので恥ずかしそうに顔だけだしたのかもしれない。しかし、私にはその子が私に無限の多くのことを語りかけていたとしか考えられなかった。私たちは何をしたらよいのであろう。私たちは何をなすべきであろう。その子の瞳は私に永遠の課題を投げかけてくれたような思いを断ち切れない毎日を送っている。



日本の諺に「百聞は一見に如かず」という言葉がある。見ると聞くとでは考えられない差がある。比国だけではなく世界中どこへ行っても同じような経験をし、何をなすべきかを体験する事によりコミュニティ サービスが生まれ、次の世代に引き継がれてきている。奉仕と言う概念が生まれ実践され、今日のロータリーのあるべき姿の一端に触れた想いが、私に強いインパクトを齎した訪問であった。

（※註 ゴミから出るメタンガスで自然発火して何時も煙を吐いていたため名づけられた）



R.I.D2770 にゴルフチーム誕生

R・F・G (ロータリー・フレンドシップ・ゴルフ) 御紹介

名古屋 誠 (浦和R.C)

一昨年地区に出ている仲間で始めたゴルフコンペ、当初は2組程度でしたが、次第に仲間が仲間を呼び、今では6組のコンペを開催する様になりました。

人数が多くなるにつれて、まずコンペ名が必要となり、無記名で提案してもらい、投票にてR・F・G (ロータリー・フレンドシップ・ゴルフ) と命名しました。

推薦により会長を和井田昇 (吉川R.C)、幹事を名古屋誠 (浦和R.C) が担当し、2012年1月より年に7ラウンド、夏は軽井沢にて一泊合宿を行い、2013年も同様に開催、クラブの枠を越えより広い交流の場ができました。2年の実績を踏まえ、更なる人の輪を作ろうと今回月信に掲載させていただきました。

皆さんの参加をお待ちしております。



【軽井沢合宿 2013.9.9 ~ 9.10】 1日目 軽井沢 72 C.C 東コース



【軽井沢合宿】 2日目 随縁軽井沢ナインハンドレッド倶楽部



宿泊懇親会で親睦を深めました。

2次会で飲みすぎ・・・

明日のゴルフは大丈夫かな？

リッキー・
ユタカ・
ファウラー??



真夏なのにこの涼しさ、恐るべし軽井沢

- ・規約は簡単明瞭 対象：国際ロータリー第2770地区ロータリアン又はそのOB
会費：無料、参加費 3,000円程度（表彰時ドリンク、賞品代等）
残金を積み立て、年2回5月と11月の優勝者には、伊勢丹浦和店のオーダージャケットを進呈
- ・コンペ実績
※2012年第1回 千葉CC、第2回 茨城CC、第3回 フレンドシップCC、
第4回 霞ヶ関CC、第5回 軽井沢合宿72東 押立、第6回 軽井沢合宿72東・入山、
第7回 千葉CC
2013年第8回 フレンドシップCC 第9回 大利根CC、10回 東筑波CC、
第11回 桃里CC、第12回 軽井沢合宿 72東押立、第13回 軽井沢合宿 随縁軽井沢
第14回 紫すみれ（11月25日予定）2014年は1月開催

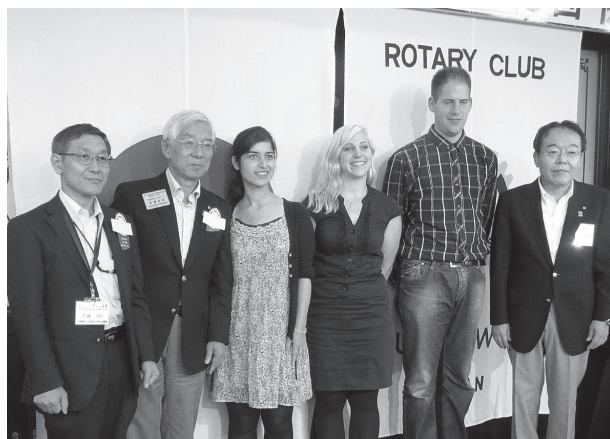
お問い合わせ先

メールアドレス s.o.m@nifty.com 携帯 090-3512-5022 幹事 名古屋 誠（浦和RC）

公式訪問レポート

浦和 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年9月13日（金）
会長：羽鳥 勝己／幹事：塩川 和彦



渡邊和良ガバナー、佐藤美好ガバナー補佐にお越し頂き、公式訪問例会が開催されました。例会では新会員の入会があり渡邊ガバナーより入会セレモニー、そしてロータリーバッジを胸に付けて頂き激励を頂きました。

卓話では、まずサンディエゴ研修でのR Iが抱えている問題点を中心に、会員基盤の多様性、ロータリーファミリー、危機管理、公共イメージ、ロータリーブランドの強化、ロータリーの中核的価値観、リーダーシップとは、人前で話す、未来の夢計画、そして今年度R I会長ロンD.バートン氏のテーマ、

方針、第2770地区活動方針、について詳しくご説明を頂きました。

例会後に開催しました、「クラブ協議会」では、各委員長より年度計画及び進捗状況を報告、報告に対して渡邊ガバナーから、すべての委員会に丁寧な説明、ご指導を頂き、各委員長には今後の活動へ向けての良いご意見を頂けたと思います。

渡邊ガバナー、佐藤ガバナー補佐には長時間にわたり誠に有難うございました。

川口西 RC

例会日：平成25年9月17日（火）
会長：片岡 暎子／幹事：福田 昭



会長幹事会員一同の日頃の心掛けがよかったのでしょうか。台風一過の青空に恵まれ、公式訪問を迎えました。

渡邊ガバナー、谷口ガバナー補佐、前田地区副幹事が定刻前に訪れ、懇談会、例会、クラブ協議会、懇親会と続くプログラムの中、地区方針の説明、クラブ運営に関する助言をいただきました。

例会場には、姉妹クラブの台湾の東勢クラブの地元の小学生の絵画を展示いたしました。

今年度のクラブ目標をHappy as a larkとし、楽しいクラブづくりを目指していますが、例会開始前に楽しい話ができる雰囲気づくりをするように、との助言をいただき、早速実行したいと思っています。当日、新会員2名の入会式、さらに、当クラブに40年以上在籍した田端宣之会員の名誉会員認定証の授与、時間が足りないくらい、ロータリーの話をすることができました。

明るく充実した公式訪問で、指導者は、かくあるべきと強く印象づけられました。

川口南 RC

例会日：平成25年9月18日（水）
会長：国武 充／幹事：佐藤 卓



9月18日（水）当クラブ例会場にて、渡邊 和良ガバナー・山口 宣道ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先だつての懇親会では、当クラブの現状、長期ビジョン、さらには休眠会員に対する対応、会員増強等について様々なご指導、ご助言を頂きました。

例会においてはパワーポイントを使用しながらRI及び地区、国際協議会、次期ガバナー研修会など非常にわかりやすくなごやかにお話頂きとても勉強になり有意義な時間となりました。

また続いて行われましたクラブ協議会におきましては、各委員長、SAAに対しご講評を頂き、これもまた大変有意義な時間となりました。

渡邊 和良ガバナー・山口 宣道ガバナー補佐、長時間にわたり本当にありがとうございました。

川口東 RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月24日（火）
会長：小林 忠夫／幹事：鹿嶋 広久



当クラブ例会場に渡邊ガバナー並びに山口ガバナー補佐をお迎えし、川口東ロータリークラブ43回目の公式訪問が開催されました。例会に先だつて会長・幹事・会長エレクトとの懇親会が和やか中にも、適切且つ鋭いご指導・アドバイスをいただきましたことに感謝いたします。

例会においては、リスボンで行われた国際協議会の模様をご説明頂きました。次に「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」及び「奉仕の心を活動に移そう」についてパワーポイントを使用しながらの卓話といただき、会員全員が耳を傾けていました。

クラブ協議会では、各常任委員長、委員長の方針・事業結果がやはり当クラブ初の試みとして、パワーポイントを使用しガバナーにご説明する事に致しました。最後に各委員に講評いただきました。

渡邊ガバナー並びに山口ガバナー補佐には長時間にわたりご指導頂き、大変有意義な一日となり、会員一同心より感謝申し上げます。

大宮東 RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月25日（水）

会長：堀江 誠一／幹事：中内 誠



9月25日（水）渡邊和良ガバナー、第4グループ木本栄一ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問例会を開催致しました。

会長・幹事・会長エレクトとの懇談会では、「クラブの特徴」「現況報告書」「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を参考に多方面にわたりご示唆を戴きました。

例会では、RIテーマと地区運営について卓話をされ、クラブ協議会では、各委員会に的確なご指導を戴きこれからのクラブ運営に生かしていきたいと思います。

長時間に亘る公式訪問、渡邊ガバナー、木本ガバナー補佐に深く感謝申し上げます。

戸田西 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年9月26日（木）

会長：岡部 成一／幹事：石井 孝典



戸田西ロータリークラブのガバナー公式訪問は、9月26日（木）当クラブ例会場であります巢鴨信用金庫戸田支店にて、渡邊ガバナー、谷口第12グループガバナー補佐、村川地区副幹事をお迎えして行われました。

例会に先立って行われた会長・幹事懇談会では、クラブの現状報告に基づき、クラブ運営や会員増強

についてご指導、助言をいただきました。例会後半のガバナー卓話では、国際協議会での画像を交えながら、RIの方針や重点項目についてお話していただきました。クラブ協議会では、各部門委員長からの活動方針および現状報告の発表に対して講評をいただきました。

多くの貴重なご意見を今後の奉仕活動やクラブ運営の参考とさせていただきます。

また、当日はお忙しいスケジュールにも関わらず、懇親会にも出席いただき、長時間に渡り当クラブのために時間を設けていただいたことを感謝申し上げます。

戸田イブニングRC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月26日（木）

会長：徳光 輝男／幹事：奥墨 敏郎



クラブ創立8年目の公式訪問は、渡邊ガバナー、谷口ガバナー補佐をお迎えして行われました。通常の例会会場である戸田市文化会館が、工事の為使用できず、戸田市コミュニティセンターに場所を移しました。

この日、田島秀克会員が入会し、渡邊ガバナーよりバッジを付けて戴きました。田島会員にとりましては、印象深い入会の日になってくれたと思います。

ガバナーからは、随所に質問がポンポンと飛出し、返答に詰まる所もありましたが、会員皆が一生懸命

答え、とても中身のある充実したものとなりました。例会後の懇談会では、ガバナーのアメリカでの生活のことや、ロータリーに対する深い思いなど多様に渡りお話しを聞かせて戴きました。ガバナーの飾らぬ気さくな所、明るさ、元気さに、素敵なガバナーと全会員が好印象を持ったようです。

渡邊ガバナー、谷口ガバナー補佐の益々のご活躍をご期待申し上げます。

ありがとうございました。

幸手中央 RC ガバナー公式訪問をうけて思う事

例会日：平成25年10月1日（火）

会長：芝田 佳三／幹事：井上 亮



10月1日(火)夕方、渡邊和良ガバナーが幸手中央ロータリークラブを訪問されました。

17時より、芝田会長、井上幹事、石橋会長エレクトと、一時間ほど懇談され、会長増強に関して、粘り強く何度も候補者を勧誘すること、そして、女性会員が一名入会すれば、そのあと何人が続けて入ったクラブもある、という事例も話されました。

ガバナー卓話の際、ロンD. バートンRI会長のメッセージのDVDを15分流したところ、「自分の

所属しているクラブに、あなたは入会したいと思いますか？」と問われ、自分のクラブが魅力あるクラブかどうか考えさせられました。

また、クラブ協議会では、「個々の委員会は本来こうあるべき」との、厳しいながらも心温まるアドバイスもいただきました。また、10月は、職業奉仕月間でもあることから、会員数名に「皆さんは、どんな職業奉仕をされていますか？」と聞かれる場面もありました。各々、自分の職業奉仕を見直す良いきっかけとなりました。

公式訪問終了後の懇親会では、多数の会員が参加され、ガバナー、地区副幹事、ガバナー補佐とともに、大いにお互いの親睦を深めました。最後までお付き合いいただき、会員一同、心より感謝申し上げます。

越谷東 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年10月3日（木）

会長：会田 皓章／幹事：五十嵐 久幸

10月3日（木）、公式訪問例会が開催されました。

例会前の懇談会は予定時刻より早く始まり、交換留学生についてのことなど当クラブとしてもたいへん興味深いお話を伺い、とても有意義な時間となりました。

卓話では活動方針や世界大会の様子を詳しくご報告いただき、その後のクラブ協議会では、各委員会の果たすべき役割について、的確に、わかりやすくご教授いただき、またガバナーご自身の経験やエピソードなどもお話くださり、楽しく勉強させていただきました。

できました。ぜひ今後の活動に活かしてまいりたいと思います。

協議会終了後にはお茶を飲みながらの懇談会も行われ、和やかに実りある時間を過ごしました。

渡邊ガバナー、内田副幹事、小暮ガバナー補佐、長時間にわたり、たいへんありがとうございました。



浦和ダイヤモンド RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年10月9日（水）

会長：田邊 好昭／幹事：大関 直隆

10月9日、大変緊張して迎えたガバナー公式訪問。渡邊ガバナーのお人柄もあり、和やかで楽しい公式訪問になりました。卓話では、国際大会の裏話をユーモアいっぱいにお話してくださいました。

また、クラブ協議会では、お褒めいただいたこと、ご指導いただいたこと様々でしたが、勉強になることばかりでした。今後の活動に大いに活かしていきたいと思います。

公式訪問にあたって、佐藤美好ガバナー補佐に大変お世話になりました。

会員一同、大変感謝しております。



春日部南 RC・春日部イブニング RC ガバナー公式訪問報告



例会日：平成25年10月16日（水）
 春日部南RC 会長：野口 厚／幹事：清水 良順
 10月16日当クラブは春日部イブニングRCさんとの合同公式訪問を行いました。終わってみての率直な感想はガバナーもおっしゃっていましたが、「もう少し皆さんと話がしたかった。」と、言うようにクラブ協議会の時間が足りなかったのが感想です。

職業奉仕の事や、SAAの事など、講評、また勉強になるお話をもっと聞きたかった。それでも各会員はあらためてロータリークラブの素晴らしさや、奥の深さを再認識しておりました。

今日の公式訪問でのガバナーから頂戴致しましたお言葉を少しでも、多く、早く、実践してまいりたいと思います。改めてガバナーに感謝と御礼を申し上げ公式訪問を終えての感想にさせていただきます。

春日部イブニングRC 会長：長谷川 光司／幹事：鈴木 伸雄

10月16日(水)春日部イブニングRC・春日部南RC合同のガバナー公式訪問が行われました。

例会では、プロジェクターを使い渡邊ガバナーの卓話を拝聴させて頂き、RIの方針・ロータリー活動の重点項目などわかり易くご説明頂きました。例会後に行われた、クラブ協議会に於いては各部門委員の活動方針の発表を熱心に聞いて頂き、また的確なご指導を頂戴し今後の当クラブの活動に大きな助言をいただいたひと時でありました。

又、最後に栗原第6グループガバナー補佐より総括の御講評を頂き大変有意義な公式訪問となりました。渡邊ガバナー・栗原ガバナー補佐に厚く感謝を申し上げ公式訪問のご報告とさせていただきます。

岩槻 RC ガバナー公式訪問報告



例会日：平成25年10月17日（木）
 会長：鈴木 隆／幹事：小林 利郎

台風一過の秋晴れに恵まれた良き日に、渡邊和良ガバナー並びに木本栄一第4グループガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を行いました。

30分のガバナー卓話は、1ドル360円の時代に海路で単身アメリカに渡って学んだ苦学の体験談でした。終始笑顔で、ノンペーパー、〇〇と流れるお話に、会員こぞって引き込まれ、我を忘れる30分となりました。クラブ協議会は和やかな雰囲気の中で、担当会員は自信をもって現状報告をし、ガバナーからの

アドバイスの大いに励まされたことと思います。

懇親会では入会間もない会員や若い会員が坐のあちこちで、ガバナーとの写真撮影を喜んでいる光景が見られました。是までに無い情景で深い印象が残る一日でした。

ロータリー財団

大口寄付 74,377.44\$
ベネファクター恩田勇次郎
(八潮)

平成25年10月10日

大口寄付 23,028\$

大塚辰男
(幸手)

平成25年7月18日

大口寄付 20,237.23\$

石野栄一
(越谷南)

平成25年9月27日

大口寄付 17,000\$

下 和雄
(大宮シティ)

平成25年9月24日

大口寄付 14,000\$
ベネファクター濱野英美
(大宮シティ)

平成25年9月24日

大口寄付 12,170\$
ベネファクター沖田定男
(大宮シティ)

平成25年9月24日

クラブ特別寄付



クラブ寄付

大宮シティRC
平成25年9月24日

M・P・H・F(7)

配島一弘
(大宮シティ)

平成25年9月24日

M・P・H・F(7)

吉田耕之
(大宮シティ)

平成25年9月24日

M・P・H・F(7)

高橋一哲
(大宮北)

平成25年9月27日

M・P・H・F(6)

大熊 信
(浦和東)

平成25年8月30日

M・P・H・F(6)

島田幸男
(大宮シティ)

平成25年9月24日

M・P・H・F(6)

白井義巳
(八潮)

平成25年10月2日

M・P・H・F(5)

古谷光夫
(春日部西)

平成25年9月30日

M・P・H・F(4)

佐藤正行
(浦和東)

平成25年8月30日

M・P・H・F(4)

寺澤銀三
(鴻巣水曜)

平成25年9月25日

M・P・H・F(3)

周東美貴
(大宮シティ)

平成25年9月24日

M・P・H・F(3)

永井 厚
(大宮シティ)

平成25年9月24日

M・P・H・F(3)

日吉千穂重
(上尾西)

平成25年9月25日

M・P・H・F(3)

山口光男
(鴻巣水曜)

平成25年9月25日

M・P・H・F(2)

長谷川浄意
(浦和東)

平成25年8月30日

M・P・H・F(2)

堤 康弘
(岩槻)

平成25年10月1日

M・P・H・F(1)

武藤 茂
(浦和東)

平成25年8月30日

M・P・H・F(1)

高澤 剛
(大宮シティ)

平成25年9月24日

M・P・H・F(1)

山川泰利
(鴻巣水曜)

平成25年9月25日

M・P・H・F(1)

奥野明彦
(越谷南)

平成25年9月27日

P・H・F

野口はやみ
(久喜菖蒲)

平成25年9月27日

P・H・F

星本幸男
(岩槻東)

平成25年9月20日

P・H・F

生貝義男
(大宮シティ)

平成25年9月24日

P・H・F

高橋倫代
(八潮)

平成25年9月25日

P・H・F

中山登司男
(久喜菖蒲)

平成25年9月27日

P・H・F

阪 泰彦
(大宮南)

平成25年10月3日

ベネファクター

青山いづみ
(岩槻東)

平成25年10月6日

ベネファクター

井上久雄
(さいたま櫛)

平成25年7月5日



海野亀男
(浦和東)
平成25年8月30日



平田利雄
(浦和東)
平成25年8月30日



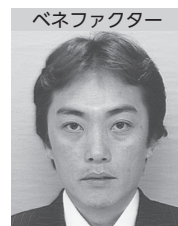
橋本直子
(大宮シティ)
平成25年9月24日



山市泰久
(大宮シティ)
平成25年9月24日



金杉 豊
(八潮)
平成25年9月25日



滝澤弘樹
(八潮)
平成25年9月25日



森田武司
(大宮北東)
平成25年10月16日



恵川一成
(大宮シティ)
平成25年9月24日



高木俊二
(大宮シティ)
平成25年9月24日



濱野英美
(大宮シティ)
平成25年9月24日



半田正一
(浦和東)
平成25年8月30日



須賀孝雄
(上尾西)
平成25年9月25日



小山福松
(浦和東)
平成25年8月30日



小川 柁
(春日部)
平成25年10月9日



山口禮三郎
(春日部)
平成25年8月7日



井上 悟
(大宮シティ)
平成25年9月24日



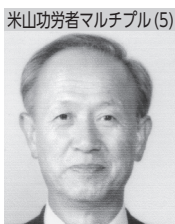
蓮見直彦
(大宮シティ)
平成25年9月24日



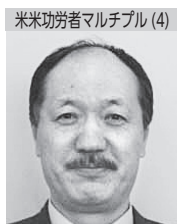
堤 康弘
(岩槻)
平成25年10月1日



岡村明彦
(浦和東)
平成25年8月30日



町田哲雄
(浦和東)
平成25年8月30日



伊藤 悟
(大宮シティ)
平成25年9月24日



中山登司男
(久喜菖蒲)
平成25年9月27日



岡村一巳
(浦和東)
平成25年8月30日



佐々木 修
(大宮シティ)
平成25年9月24日



鈴木 康司
(大宮シティ)
平成25年9月24日



宮下守夫
(大宮シティ)
平成25年9月24日



吉田耕之
(大宮シティ)
平成25年9月24日



井上久雄
(さいたま樺)
平成25年7月5日



野口 實
(浦和東)
平成25年8月30日



上野聡一郎
(上尾西)
平成25年9月25日



野口はやみ
(久喜菖蒲)
平成25年9月27日



佐野敏樹
(浦和東)
平成25年8月30日



高野博明
(浦和東)
平成25年8月30日



米山功労者(1)

鳴海 広

(大宮シティ)

平成25年9月24日



米山功労者(1)

片岡暎子

(川口西)

平成25年10月11日



準米山功労者

中山 邦

(上尾西)

平成25年9月25日

新会員



久保田哲郎

(川口西)

平成25年9月1日入会

(株)協同建設社

総合建設業



遠山博行

(川口西)

平成25年9月1日入会

(有)総合保険企画

保険業



新井義典

(蓮田)

平成25年9月11日入会

ダスキン 新生

レンタル業



熊倉 清

(蓮田)

平成25年9月11日入会

(有)熊倉工業エクステリア

シャッター工業



本多秀次

(浦和)

平成25年9月13日入会

(有)ほんだ屋

ファーストフード



石井幸一

(浦和北)

平成25年9月18日入会

(株)いしい

不動産管理



大島久也

(大宮シティ)

平成25年9月18日入会

(株)けやき不動産コンサルティング

不動産鑑定業



近藤美枝子

(三郷ウエズデー)

平成25年9月18日入会

ライブハウス織歌

ライブハウス



斎藤恵介

(浦和北)

平成25年9月18日入会

斎藤工業(株)

総合建設業



積田 優

(浦和北)

平成25年9月18日入会

(株)積田電業社

電気工事



森 勇一

(草加松原)

平成25年9月19日入会

森紙器(株)

紙加工品製造業



田島秀克

(戸田イブニング)

平成25年9月26日入会

(有)伸幸運輸梱包

梱包運輸



富澤幸弘

(さいたま樺)

平成25年10月1日入会

富澤法律事務所

弁護士



清水啓生

(大宮)

平成25年10月2日入会

積水ハウス(株)埼玉営業部

住宅建設



紅谷弘二

(上尾西)

平成25年10月2日入会

紅谷行政書士事務所

行政書士



野崎義輝

(大宮西)

平成25年10月7日入会

(有)野崎工務店

建築業



細野潤一

(鴻巣水曜)

平成25年10月9日入会

(有)細野工業

生産用機械器具製造業



黒木順一

(浦和北)

平成25年10月16日入階

(株)栄和

通信事業



鈴木伸嗣

(庄和)

平成25年10月2日入会

(株)鈴木油店

ガソリンスタンド



石原 保

(庄和)

平成25年10月2日入会

(株)石原造園土木

造園

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます。



川勝国明様

(さいたま中央)

平成25年9月23日

享年87歳

文庫通信 (313号)

◆ 講演より ◆

- ◎「われらは地球の相乗り客」
ジョージ・ミーンズ 1970 1p ((D.365 月信))
- ◎「どこに差があるか?」
ジェームズ・コンウェイ 1970 1p (D.365 月信)
- ◎「ロータリーの魅力は童心と微笑」
塚本義隆 本田博己 2013 2p (D.2840 月信)
- ◎「『奉仕の理想』ってどういう意味? そして、『超我の奉仕』とはどういう関係?」
本田博己 2013 4p (D.2840 月信)

- ◎「職業奉仕とロータリーの魅力」 大迫三郎 2013 2p (D.2730 月信)
- ◎「会員増強月間」 沖田哲義 2013 1p (D.2710 月信)
- ◎「幹事心得 10 箇条」 岡村泰岳 2013 1p (D.2720 地区協議会プログラム)
- ◎「ロータリー徽章に隠された秘密」 山本正治 2013 2p (ロータリーこぼれ話)
- ◎「国際貢献と二つの奉仕理念」 石井良昌 [2013] 9p (2680 地区研修セミナー講演集)
- [上記申込先: ロータリー文庫]

2013～2014年度 9月 会員数及び出席率報告

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 純増	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第一グループ	浦 和	112	1	114	1	2	6	6	84.97	37	31
	浦 和 東	81	3	80	3	-1	4	0	89.38	18	5
	浦 和 南	25	0	25	0	0	3	0	86.11	36	10
	浦 和 中	35	2	35	2	0	3	0	89.88	17	27
	浦和ダイヤモンド	25	7	25	7	0	5	0	89.00	21	25
	第1グループ計	278	13	279	13	1	21	6	87.87		
第二グループ	浦 和 北	71	6	74	6	3	7	6	74.32	64	62
	さいたま中央	49	2	48	2	-1	3	0	81.00	50	47
	浦 和 西	19	2	19	2	0	7	0	68.00	72	67
	浦 和 北 東	44	2	44	2	0	7	0	65.70	73	71
	さいたま新都心	41	0	42	0	1	2	1	92.06	7	20
	第2グループ計	224	12	227	12	3	26	7	76.22		
第三グループ	大 宮	67	0	71	0	4	3	5	87.08	31	50
	大 宮 南	39	6	39	6	0	5	0	87.17	29	46
	大 宮 中 央	46	0	49	0	3	5	3	83.67	41	52
	大 宮 南 東	9	5	10	5	1	4	1	79.20	57	63
	大 宮 シ テ ィ	68	4	71	4	3	8	3	80.46	51	60
	さいたま欒	19	1	19	1	0	10	0	72.35	65	65
	第3グループ計	248	16	259	16	11	35	12	81.66		
第四グループ	大 宮 西	87	4	88	4	1	9	3	79.45	56	56
	岩 槻	29	4	29	4	0	5	0	60.72	74	76
	大 宮 北	22	1	22	1	0	5	0	86.77	33	43
	大 宮 東	36	0	36	0	0	3	0	79.58	55	36
	岩 槻 東	28	1	28	1	0	3	0	83.25	44	40
	大 宮 北 東	15	2	15	2	0	3	0	79.99	54	68
	岩 槻 中 央	13	0	13	0	0	3	0	68.74	70	75
	第4グループ計	230	12	231	12	1	31	3	76.93		
第五グループ	上 尾	35	1	35	1	0	3	0	90.71	12	3
	鴻 巣	24	1	24	1	0	3	0	92.39	6	4
	桶 川	16	0	17	0	1	3	1	69.76	68	69
	上 尾 西	39	0	44	0	5	6	5	91.18	8	13
	北 本	9	0	9	0	0	3	0	97.23	2	19
	上 尾 北	25	0	25	0	0	3	0	93.79	4	7
	鴻 巣 水 曜	30	4	30	4	0	5	0	89.17	19	30
	桶川イブニング	18	0	18	0	0	2	0	88.88	23	21
	第5グループ計	196	6	202	6	6	28	6	89.14		
第六グループ	春 日 部	41	0	41	0	0	10	0	86.83	32	24
	杉 戸	23	0	23	0	0	3	0	77.98	58	32
	春 日 部 西	30	1	30	1	0	5	0	90.00	15	28
	庄 和	20	1	20	1	0	3	0	90.00	15	16
	春 日 部 南	31	3	27	1	-4	5	0	90.74	11	26
	春日部イブニング	21	1	23	1	2	3	2	100.00	1	1
	杉 戸 中 央	20	0	20	0	0	3	0	83.43	42	44
	第6グループ計	186	6	184	4	-2	32	2	88.43		

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 純増	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第七グループ	幸 手	43	1	44	1	1	5	1	87.50	26	17
	蓮 田	32	0	40	1	8	5	8	84.67	38	29
	久 喜 菫 蒲	58	4	58	4	0	6	0	82.03	49	45
	栗 橋	9	0	10	0	1	2	1	88.88	23	48
	幸 手 中 央	23	0	24	0	1	3	1	80.21	52	61
	第7グループ計	165	5	176	6	11	21	11	84.66		
第八グループ	越 谷	82	4	83	4	1	6	2	87.22	28	38
	越 谷 南	52	4	53	4	1	5	3	90.76	10	11
	越 谷 北	53	1	52	1	-1	5	0	87.75	25	23
	越 谷 東	49	7	50	7	1	5	1	77.40	60	51
	越 谷 中	16	0	18	1	2	5	2	58.14	76	66
	第8グループ計	252	16	256	17	4	26	8	80.25		
第九グループ	八 潮	47	3	48	3	1	5	1	86.63	34	14
	草 加 南	11	1	11	1	0	3	0	86.36	35	35
	八潮イブニング	27	2	29	2	2	3	2	77.50	59	59
	草 加 中 央	20	0	21	0	1	3	1	90.48	14	15
	八 潮 み ら い	25	0	25	0	0	3	0	84.00	40	34
	草 加 松 原	33	2	34	2	1	5	1	74.80	63	64
	第9グループ計	163	8	168	8	5	22	5	83.30		
第十グループ	吉 川	32	2	32	2	0	5	0	82.14	48	58
	三 郷	31	2	32	3	1	3	1	83.12	45	38
	三 郷 中 央	17	0	18	0	1	5	1	77.28	61	41
	三郷ウェンズデー	23	2	23	3	0	5	0	80.00	53	57
	松 伏	14	4	14	4	0	3	0	87.49	27	9
	第10グループ計	117	10	119	12	2	21	2	82.01		
第十一グループ	川 口	83	11	84	12	1	5	2	68.52	71	72
	鳩 ケ 谷	23	0	23	0	0	3	0	90.79	9	22
	川 口 東	20	0	21	0	1	5	1	82.60	46	54
	川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	82.55	47	49
	川口モーニング	26	1	28	1	2	5	2	92.86	5	6
	川 口 南	31	4	29	4	-2	3	0	70.08	67	73
	川口シティ鳩ヶ谷	17	0	18	0	1	5	1	90.69	13	8
	埼 玉 ゆ ず	20	20	20	20	0	0	0	60.00	75	74
	第11グループ計	246	38	249	39	3	28	6	79.76		
第十二グループ	戸 田	52	6	50	6	-2	1	0	84.19	39	37
	蕨	23	1	23	1	0	1	0	70.80	66	42
	川 口 西	26	4	28	4	2	1	2	69.38	69	70
	戸 田 西	30	1	30	1	0	3	0	96.31	3	2
	川 口 北	27	1	27	1	0	5	0	87.10	30	18
	川 口 北 東	19	2	22	2	3	5	3	88.93	22	12
	川 口 中 央	13	2	13	2	0	2	0	83.33	43	33
	川口むさし野	17	1	17	2	0	3	0	76.38	62	55
	戸田イブニング	18	0	20	0	2	2	2	89.03	20	53
	第12グループ計	225	18	230	19	5	23	7	82.83		
	地 区 合 計	2530	160	2580	164	50	314	75	82.88		